

相澤病院と連携した 施設内感染対策ラウンドを実施しました

協力連携医療機関である相澤病院より、感染対策室 主任兼メディカルコーディネーターの新田彰一看護師をお招きし、南天診療所および介護老人保健施設つかまの里の施設内ラウンドを実施しました。



施設内ラウンド終了後の職員勉強会



つかまの里における施設内ラウンド

ラウンドでは、施設内の感染対策の実施状況を確認していただき、外部の専門家という客観的な視点から、環境整備や清掃、手指衛生などについて具体的な助言をいただきました。普段から見慣れている環境だからこそ気づきにくい点もあり、日頃の感染対策を見直す貴重な機会となりました。

ラウンド終了後には、医師、看護・介護職、リハビリテーション職、事務職など、多職種の職員23名が参加する勉強会を開催しました。写真を見ながら、日常的に触れる場所の清掃、適切な量の手指消毒剤の使用、整理整頓や環境整備の重要性について学びました。

研修アンケートから

回答者全員が「理解できた」「おおむね理解できた」と回答しました。

「身近なところから見直したい」「職員間で共有したい」

「今回の学びを日々の感染対策に生かしたい」との感想が寄せられました。

今回いただいた助言をもとに、感染対策委員会を中心として改善を進めます。今後も相澤病院との連携を深め、利用者・患者の皆さまに安心して過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。